

看護キャリア開発センター通信 Vol. 31

令和2年12月発行

県内看護職に対する支援

特定行為研修 安全性の担保はもちろん、看護の視点で患者の個別性に合わせた特定行為を提供するために

本学で平成27年度に立ち上げた特定行為研修も、17名の修了生を輩出し、今年度は新たに11名の受講者が修了予定です。現在コロナの状況をみながら5期生の共通科目研修を開始しています。年度の区切りに、特定行為研修について今一度ご紹介します。

全国的に特定行為研修を受講できる指定研修機関が増え、様々なカリキュラムで特定行為を修めることが可能になりました。日本看護協会では2020年から認定看護師のコースに特定行為をプラスした19分野で新たなカリキュラムの教育をスタートしており、従来の認定看護師コースにおける養成は2026年度を以て終了します。つまり、今後新たに認定看護師になる人は必ず特定行為を持つこととなります。これ以外にも、大学院教育でNPになる道や、本学のように区分・領域パッケージごと特定行為を修める道もあります。

特定行為は、単に「医師のお手伝い・医師の代わり」に実施するものではなく、患者さんの生活と医療の両側面を捉える看護師が、多職種との連携のなかで自律した実践家として行うものであり、私たち看護師が得た新たなキャリアパスです。

本学に関わらず、特定行為研修の受講をお考えの場合は、看護キャリア開発センターにぜひご相談ください。

特定行為研修指導者講習会、終了！

11月7日(土)、オンライン開催で和歌山県初の指導者講習会を実施しました。全国各地から37名の医師・看護師・薬剤師・臨床工学技士など、さまざまな立場の方に参加いただきました。

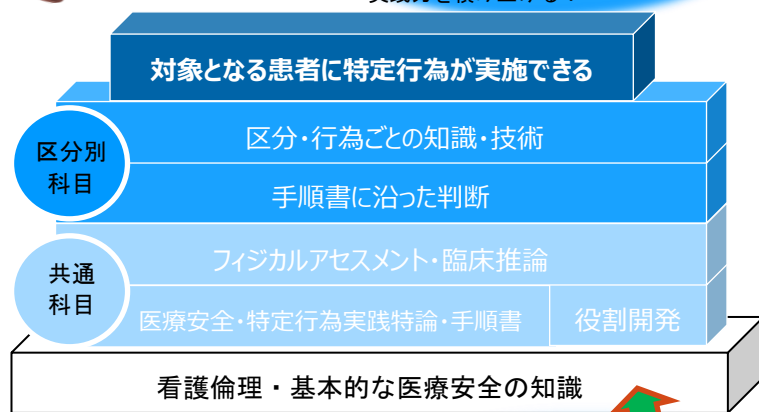


↑ 指導者講習会グループワークの様子



特定行為研修の積み上げ

ジェネラリストとしての経験・資質に高度実践に必要な知識・技術・実践力を積み上げる！



本学では臨床経験5年以上が受講要件。これまで臨床で培ってきたものが土台になります

橋本医療圏教育連携

コロナ禍で大変な橋本医療圏ですが、教育連携は継続していただいています。リモート会議システムを使って、フィードバックをテーマにした教育担当者向け研修を開催中。年度末には実施・評価できるよう頑張っています！

院内看護職員に対するキャリア支援

人工呼吸器学習会 **必見**

1月・2月は、今後担当するかもしれない方、あまり対象となる患者は入院しないけど学習したい方におススメの時期です

開催日	申込み期日
1月25日・26日	12月25日まで
2月1日・2日	1月29日まで

シナリオシミュレーション学習会

2020年度は、申し込みが定員に達したため受付を終了しました。たくさんのお申し込みをいただき、ありがとうございました。

今年度の技術習得支援、終了！ <開催実績：参加のべ人数> 合計のべ313名

気管内吸引	口腔・鼻腔吸引	筋肉・皮下注射	尿道カテーテル	車椅子
34	39	41	41	17
胸骨圧迫:成人	胸骨圧迫:小児	AED	気道確保	気管内挿管
33	3	33	38	31

これまでの参加者から『実践での機会を活かすことができ、不安の解消、自信につながった！』という声が届いています

後輩指導をする指導者サポート

予約受付中

指導者と後輩の「ずれ」を少なくするためのリフレクション

行動の冰山モデル

目に見える「行動」の海面下には「考えていること」「感じていること」「欲していること」が隠されている。そこを掘り下げるリフレクション

「わたしに向き合うこと」



参考：コルトハーベン

ホームページ・SNS 随時更新中！！

Instagram: kangocareer_wakayama
Twitter: @kankyari_wmu



←HPのQRコード



発行：看護キャリア開発センター（内線：3276）